

ミーティングテーブル (天板：1200×900 仕様・2400×900 仕様)

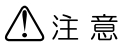
取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただけますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。



警告

- ◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。



注意

- ◎ テーブルに腰を掛けたり、乗ったりしないでください。破損の原因になります。
- ◎ 天板1枚に対して最大積載質量50kg（等分布）以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
- ◎ 設置場所は段差や大きな凹凸がない所を選び、全てのアジャスターが同時に接地する事を確認してからご使用してください。
- ◎ 設置後に移動をする場合は連結部を外してから必ず2人以上で持ち上げて移動してください。そのまま移動をすると破損することがあります。
- ◎ アジャスターは調整範囲（10mm）以内であることを確認（点検）の上、テーブル面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
- ◎ ボルトがゆるんだまま使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
- ◎ 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
- ◎ 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
- ◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱はさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
- ◎ 高温のものを直接テーブルの上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
- ◎ この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。まだ、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。天板がたわんだり、変形することがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項

購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

2. 温度や湿度の変化による換気励行

室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50%超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示

仕 様	品 番	寸 法（単位：mm）			備考
		幅	奥行	高さ	
W1200×D900	MTR-※1290W/B WH/NA/DW	1200	900	720/1000	
W2400×D900	MTR-※2490W/B WH/NA/DW	2400	900	720/1000	

※=H/L W=ホワイト脚/B=ブラック脚 天板色：WH=ホワイト NA=ナチュラル DW=ダークウッド

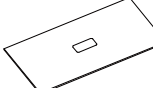
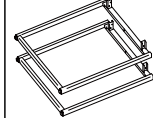
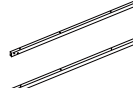
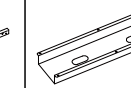
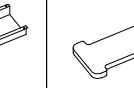
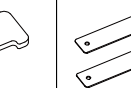
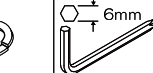
構造部材

天 板	18mm 厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：PVC 樹脂
フレーム	50×30mm/ スチール角パイプ 粉体塗装：白色/黒色 アジャスター：PP

組立方法

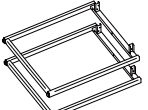
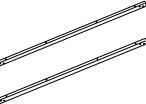
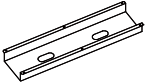
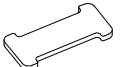
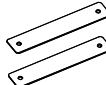
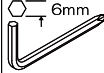
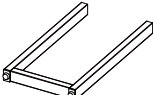
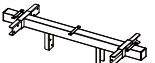
- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

W1200基本モジュール

①天板：1枚	②外脚：2本：H720 H1000	③天板受け：2本	④配線ダクト：1ヶ	⑤ダクト用フタ：1ヶ	⑥フタ受け鉄板：2ヶ		
							
⑦キャップボルト M8×25：8本	⑧平頭ボルト (長) M6×65 12本	⑨平頭ボルト (短) M6×15 14本	⑩平ワッシャー (大)：8枚	⑪平ワッシャー (小) 26枚	⑫ばねワッシャー (大)：8個	⑬ばねワッシャー (小)：26個	⑭2WAY六角 レンチ：1本
							

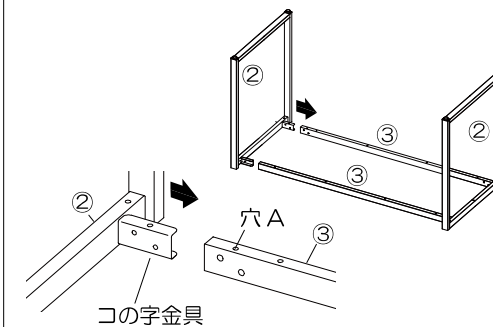
W2400基本モジュール

- 組立前に部材・部品をご確認ください。

①天板：2枚 	②外脚：2本：H720 H1000 	③天板受け：4本 	④配線ダクト：2ヶ 	⑤ダクト用フタ：2ヶ 	⑥フタ受け鉄板：4ヶ 		
⑦キャップボルト M8×25 20本 	⑧平頭ボルト (長) M6×65 18本 	⑨平頭ボルト (短) M6×15 34本 	⑩平ワッシャー (大)：20枚 	⑪平ワッシャー (小) 52枚 	⑫ばねワッシャー (大)：20個 	⑬ばねワッシャー (小)：52個 	⑭2WAY六角 レンチ：1本  6mm
⑮中間脚：1本 	⑯中間天板受け：1本 						

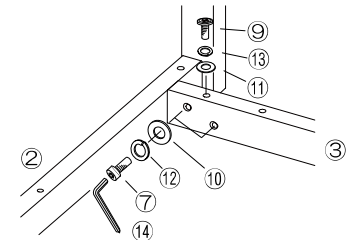
手順1 1200×900 仕様の組立

養生した床面に③天板受けの穴Aが上向きになるように置き、③天板受けの先端に②外脚のコの字金具を差し込んでください。



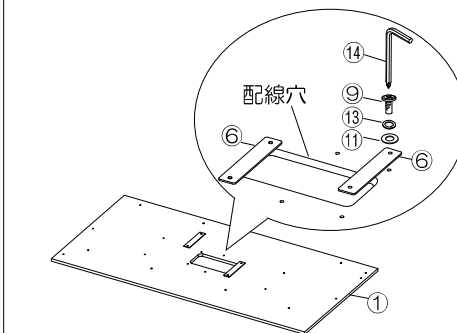
手順2 1200×900 仕様の組立

②外脚と③天板受けの穴位置を合わせ、ネジ穴3ヶ所に⑩平ワッシャー（大）と⑫ばねワッシャー（大）に通した⑦キャップボルトと、⑪ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）に通した⑨平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めしてください。（まだ本締めしません。）この作業を反対の脚も行ってください。



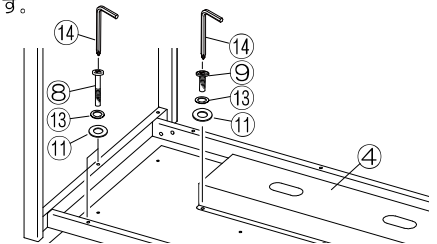
手順3 1200×900 仕様の組立

養生した床面に①天板のナットが上を向くように置き、中央の配線穴付近の穴と⑥フタ受け鉄板の穴を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルト（短）を⑭2WAY六角レンチで本締めしてください。



手順4 1200×900 仕様の組立

手順3 の天板と 手順2 のフレームの穴位置を合わせるように載せ、合わせた穴に⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルトを通して⑧平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めし、本締めしてください。次に④配線ダクトと①天板の穴位置を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めし、本締めします。その後に 手順2 で仮締めしたボルトを全て本締めします。



手順5 1200×900 仕様の組立

手順4 が完了したら②外脚のアジャスターが床面に設置するように起こしてください。
①天板中央の配線穴に⑤ダクト用フタを設置してください。
床面の凹凸に合わせてアジャスターを調整して完成です。

手順6 2400×900 仕様の組立

養生した床面に③天板受けの穴Aが上向きになるように置き、
③天板受けの先端に②外脚のコの字金具を差し込んでください。

手順7 2400×900 仕様の組立

②外脚と③天板受けの穴位置を合わせ、ネジ穴3ヶ所に⑩平ワッシャー（大）と⑫ばねワッシャー（大）に通した⑦キャップボルトと、⑪ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）に通した⑨平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めしてください。（まだ本締めしません。）この作業を反対の脚も行ってください。

手順8 2400×900 仕様の組立

⑬中間天板受けのコの字金具に⑬中間脚を差し込んでください。
穴位置を合わせ、合わせた穴に⑩平ワッシャー（大）と⑫ばねワッシャー（大）を通した⑦キャップボルトを差し込み、⑭2WAY六角レンチで仮締めした後、本締めしてください。

手順9 2400×900 仕様の組立

手順8 で組付けた⑬中間天板受けのコの字金具に**手順7** で組付けた③天板受けを差し込んで穴を合わせ、合わせた穴に⑩平ワッシャー（大）と⑫ばねワッシャー（大）を通した⑦キャップボルトと、⑪ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルトを差し込み、⑭2WAY六角レンチで仮締めしてください。この作業を反対の脚も行ってください。

手順10 2400×900 仕様の組立

養生した床面に①天板のナットが上を向くように置き、中央の配線穴付近の穴と⑥フタ受け鉄板の穴を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルト（短）を6本差し込み、⑭2WAY六角レンチで本締めしてください。

手順12 2400×900 仕様の組立

手順11 で合わせた①天板と⑬中間天板受けの穴に⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルト（短）を6本差し込み、⑭2WAY六角レンチで本締めしてください。その後に**手順9** の⑦キャップボルトを本締めした後、⑨平頭ボルトを本締めしてください。

保証期間

日本国内において、目的以外の使用、取扱い上の不注意、乱暴な使用・改造による故障など、また火災・天災による損傷を除き、通常の使用状態における本製品の保証期間は、お買い上げいただいた日から外観表面仕上げ＝1年・構造部材＝3年とさせていただきます。保証期間中の製品不具合については、製品の修理、部品の交換に対応させていただきます。保証期間経過後の修理については、原則として有償とさせていただきます。

お手入れ方法

通常は柔らかな布で乾拭きしてください。汚れた場合は薄めた中性洗剤をよく絞った布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように水に浸し固く絞った布で汚れを拭き取り、その後柔らかな布で乾拭きしてください。
※シンナー・アルコール・ベンジン・磨き粉類は使用しないでください。

手順11 2400×900 仕様の組立

手順10 の①天板2枚に**手順9** のフレームの穴位置を合わせるように載せ、合わせた穴に⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルトを18本差し込み、⑭2WAY六角レンチで仮締めしてください。次に④配線ダクトと②天板の穴位置を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルトを12本差し込み、⑭2WAY六角レンチで仮締めした後、2枚の①天板の隙間が出ないように調整して本締めしてください。

手順13 2400×900 仕様の組立

手順12 が完了したら②外脚のアジャスターが床面に設置するように起こしてください。
①天板中央の配線穴に⑤ダクト用フタを設置してください。
床面の凹凸に合わせてアジャスターを調整して完成です。

TOKIO 藤沢工業株式会社 **JOIFA432**

本社：岐阜市日野南 7-1-7
TEL (058) 247-3311
東京：東京都中央区八丁堀 2-20-1 藤和八丁堀ビル4F
TEL (03) 3552-8824
静岡：静岡県藤枝市前島 2丁目28番17号
TEL (054) 634-2102
大阪：大阪府中央区安堂寺町 2-2-11 NTビル7F
TEL (06) 6761-5511
広島：広島市西区東観音町 17番18号 同仁ビル2階201号
TEL (082) 291-9725
九州：福岡市博多区山王 1-16-26 筑紫センタービル205
TEL (092) 433-5599

ミーティングテーブル（天板 1800×900 仕様）

取扱・組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、末永くご愛用いただきますようお願いいたします。お読みになったあとは大切に保管してください。

⚠ 警告

◎ 廃棄するときは専門業者にお任せするか、購入店へご相談ください。
焼却すると有毒ガスが発生することがあります。

⚠ 注意

◎ テーブルに腰を掛けたり、乗ったりしないでください。破損の原因になります。
◎ 天板1枚に対して最大積載質量50kg（等分布）以上となるものを乗せないでください。変形、破損及び落下してケガをすることがあります。
◎ 設置場所は段差や大きな凹凸がない所を選び、全てのアジャスターが同時に接地する事を確認してからご使用してください。
◎ 設置後に移動をする場合は連結部を外してから必ず2人以上で持ち上げて移動してください。そのまま移動をすると破損することがあります。
◎ アジャスターは調整範囲（10mm）以内であることを確認（点検）の上、テーブル面を水平にして使用してください。変形、破損の原因になります。
◎ ボルトがゆるんだまま使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
◎ 乱暴な取り扱い、改造、分解は絶対にしないでください。破損やケガをすることがあります。
◎ 異常を発見したまま使用しないでください。本体が壊れてケガをすることがあります。
◎ 直射日光や、ストーブなどの高熱はさけてください。変形、変色及び火災の原因になります。
◎ 高温のものを直接テーブルの上に置かないでください。変形、変色、破損の原因になります。
◎ この製品は室内用です。野外、水のかかるところでは使用しないでください。また、湿気、乾燥の著しいところも避けてください。天板がたわんだり、変形することがあります。

健やかな空気質の確保のために換気励行のお願い

1. 製品購入時の注意事項
- 購入当初は、化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通気を十分に行うように心掛けてください。室内の換気が十分に行われないと室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。
2. 温度や湿度の変化による換気励行
- 室内が著しく高温多湿になる場合（温度28℃、相対湿度50％超が目安）には、窓を閉め切らないようにするか、強制換気を行ってください。室内化学物質濃度が高まり、健康に影響を及ぼすことがあります。

品質表示					
仕 様	品 番	寸 法（単位：mm）			備考
		幅	奥行	高さ	
W1800×D900	MTR-※1890W/B WH/NA/DW	1800	900	720/1000	

※=H/L 天板色：WH=ホワイト NA=ナチュラル DW=ダークウッド

構造部材	
天 板	18mm 厚低圧メラミン樹脂化粧板 芯材：パーティクルボード エッジ：PVC 樹脂
フレーム	50×30mm/ スチール角パイプ 粉体塗装：白色/黒色 アジャスター：PP

部材・部品一覧表

●組立前に部材・部品をご確認ください。

① 天板：1枚	② 外脚：2本：H720 H1000	③ 天板受け：2本	④ 配線ダクト：1ヶ	⑤ ダクト用フタ：1ヶ	⑥ フタ受け鉄板：2ヶ
⑦ キャップボルト M8×25：8本	⑧ 平頭ボルト（長）M6×65 14本	⑨ 平頭ボルト（短）M6×15 14本	⑩ 平ワッシャー（大）：8枚	⑪ 平ワッシャー（小）28枚	⑫ ばねワッシャー（大）：8個
⑬ ばねワッシャー（小）：28個	⑭ 2WAY六角レンチ：1本				

組立方法

- 組立の際は手を保護するために、軍手やゴム手袋を着用していただくようお願いいたします。
- 十字穴（3番）用の工具をご用意いただくと組立がやりやすくなります。
- 製品に汚れ・傷などがつかないように保護してください。
- 組立は2人以上で行ってください。

手順1

養生した床面に③天板受けの穴Aが上向きになるように置き、③天板受けの先端に②外脚のコの字金具を差し込みます。

手順2

②外脚と③天板受けの穴位置を合わせ、ネジ穴3ヶ所に⑩平ワッシャー（大）と⑫ばねワッシャー（大）に通した⑦キャップボルトと、⑪ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）に通した⑨平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めします。（まだ本締めしません。）この作業を反対の脚も行います。

手順3

養生した床面に①天板のナットが上を向くように置き、中央の配線穴付近の穴と⑥フタ受け鉄板の穴を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャー（小）を通した⑨平頭ボルト（短）を⑭2WAY六角レンチで本締めします。

手順4

手順3 の天板と 手順2 のフレームの穴位置を合わせるように載せ、合わせた穴に⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャーを通して⑧平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めし、本締めします。次に④配線ダクトと②天板の穴位置を合わせ、⑪平ワッシャー（小）と⑬ばねワッシャーを通して⑨平頭ボルトを⑭2WAY六角レンチで仮締めし、本締めします。手順2 で仮締めしたボルトを全て本締めします。

手順5

手順4 が完了したら②外脚のアジャスターが床面に設置するように起こします。①天板中央の配線穴に⑤ダクト用フタを設置してください。床面の凹凸に合わせてアジャスターを調整して完成です。